

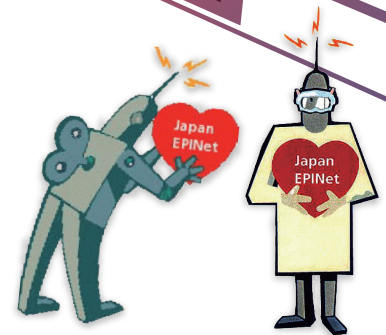


2012年2月4日(土)  
13:10~15:10

第4会場(福岡国際会議場 201)

# 職業感染予防の 原則と実践

共催：職業感染制御研究会



司会

吉川 徹 (財団法人労働科学研究所)  
李 宗子 (神戸大学医学部附属病院 感染制御部)

第1部

## 血液・体液曝露予防の取り組み実践報告～良好実践事例から学ぶ～

- ① 当院における継続的なエピネット日本版活用の効果と今後の課題  
大友 陽子 (東京女子医科大学病院 感染対策部)
- ② 血液媒介病原体の皮膚、粘膜への曝露予防対策の現状と課題  
助産師の分娩介助時の個人防護用具 (PPE) 使用に関する調査より  
網中 真由美 (国立感染症研究所 細菌第二部)
- ③ 抗HIV抗体術前スクリーニング検査に対する認識  
～自施設及びICNJ東北支部アンケート調査より～  
森 浩子 (福島県立医科大学附属病院 感染制御部)

第2部

## 職業感染制御研究会からの報告、情報提供

- ④ エピネット日本版を用いた針刺し切創・血液体液曝露サーベイランス (JES) の現況と職業感染制御研究会の取り組み ～ JES2011結果速報を含めて～  
吉川 徹 (財団法人労働科学研究所)
- ⑤ エイズ拠点病院における血液・体液曝露に関する施設調査結果2011  
李 宗子 (神戸大学医学部附属病院 感染制御部)
- ⑥ Episys改訂版および見える化君の活用の説明・補足  
木戸内 清 (名古屋市南保健所、職業感染制御研究会)
- ⑦ 職業感染予防に関する最近の話題  
“安全な注射処置を知っていますか？”キャンペーンなど  
満田 年宏 (公立大学法人横浜市立大学附属病院 感染制御部)
- ⑧ 指定発言  
森屋 恭爾 (東京大学大学院医学系研究科 感染制御学)

### 職業感染制御研究会とは

当研究会は職業感染制御について関心を持つ個人と組織とで構成され、職業感染に関して個別的かつ総合的に研究し、その成果を公表しています。「エピネット日本版A：針刺し・切創報告書B：皮膚・粘膜汚染報告書」および集計・解析ソフトであるEpisys (エピシス) を現場の実務者が自由に活用できるよう制作し、安全器材カタログ集など現場で活用できる職業感染に関するツールや情報とともに、ウェブサイトで公開しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<http://jrgoicp.umin.ac.jp/>